

昭和30年代の懐古住宅を限定募集開始

～懐かしい「ひのき風呂」も設置～

URの前身である日本住宅公団が発足してから今年で60年、UR都市機構は、これまで日本の暮らしを豊かにすることをめざしてまいりました。

今般、白鷺団地（堺市・昭和38年管理開始）において、管理開始当初の原型を留めた「ひのき風呂」が発見され、これを契機に管理開始当初のイメージを基に復元した「白鷺AOH (Again Old Home) -懐古住宅」の募集を行うことになりましたのでご案内いたします。

内覧期間 : 平成28年2月13日(土)～2月20日(土)

現地申込・公開抽選 : 平成28年2月21日(日) 白鷺団地集会所

《 懐古イメージを基に復元した住宅 》

今回募集する「白鷺AOH-懐古住宅」は、当時のキッチンや床材の再利用、『ひのき風呂』の新たな設置により懐古イメージを醸し出しつつ、洗濯機置場や追い炊き機能等の更新を行っています。



当時の床材を再利用したダイニングスペースと新設したひのき風呂

【お問い合わせ先】

UR都市機構 西日本支社

広報担当：伊藤

TEL：06-6969-9008

MAIL：s-itou04@ur-net.go.jp

■募集対象住戸

団地名	管理開始	所在地	募集予定 戸数	型式	家賃	面積
白鷺	S. 38	堺市東区白鷺町	3	2DK	51,700～ 53,100 円	41.85 m ²

■募集に関するお問い合わせ先

UR 泉北営業センター (Tel) 072-290-6900 9時30分～18時(水定休)



(左) レトロな蛇口を使用した洗面、(中) 再利用した木製建具、
(右) レンジを置くことができる新設した棚